

東京亀城会々報

第33号
発行
平成25年5月20日



最上の流れにうるほふ里の
学び舎みどりの希望はみちて
明るしや 清けしや
我らの園 我らの門
あしたに夕べに集ふ
手を引き助けて円かに陸みて
愛あり仁ある人とならん



ああ見よ鳥海七千餘尺
虚空に聳ゆる巨人の姿
黙示に学びてわれらの健児
六百並んで高きに向ふ



[昭和38年集合写真 (38回卒業アルバムより)]

平成25年度 東京亀城会 総会・懇親会

- ◎日 時 6月29日(土) 15時より
- ◎会 場 大手町サンケイブラザ (4Fホール)
- ◎担当年次 38回、48回、58回、68回卒業

事業報告・24年度決算・25年度予算案

平成二四年度

平成24年度決算、平成25年度予算案 母校創立百周年支援積立金特別会計

(5頁)

新役員候補

一、総会・懇親会

平成二四年六月三〇日(土) 一五時
大手町「サンケイプラザ」
担当年次：三七回・四七回・五七回卒業

二、母校支援員会

酒田東高校「東京キャリア教育研修」
講師派遣
平成二四年七月三一日(火)

三、母校一〇〇周年基金募金

国立オリンピック記念青少年総合センター
第三回ゼンご塾
平成二四年一〇月二七日(土)
株式会社栄電子 珊瑚ホール

四、亀城会総会・懇親会出席

平成二四年一月一七日(土)
ホテルリッチ&ガーデン 酒田

五、他校同窓会等出席

紫紺会、有焯会、如松同窓会、酒田
工業高校関東支部同窓会、酒田中央
高校東京支部同窓会、鶴翔同窓会、
黎明同窓会東京支部、みやまちどり
会、ふれあい酒田、「しずちゃん・梅
津正彦トレーナー」女子アマチュア
ボクシング世界選手権兼五輪最終選
考会出場壮行会

六、拡大理事会、会務執行理事会等

拡大理事会
平成二四年 四月 七日
平成二四年 一月二四日
執行理事会
平成二四年 六月 二日
平成二四年 七月 二四日
平成二四年 一〇月 二七日
平成二五年 二月 一五日
平成二五年 三月 二三日

平成25年度予算

平成24年度決算

平成24年度予算

	金額	金額	金額
収入の部	1,576,657	1,576,657	1,429,179
1 前年総各寄雑会収合	1,080,000	886,000	1,000,000
2 年会合	1,000,000	854,000	1,000,000
3 度合	105,000	100,500	105,000
4 種合	190,000	247,849	210,000
5 報入	32,000	38,025	32,000
6 掲小	360,000	310,000	310,000
7 載小	2,767,000	2,436,374	2,657,000
	4,343,657	4,013,031	4,086,179
支出の部	16,000	12,750	16,000
1 会費	1,244,000	1,080,220	1,218,300
2 費合	90,000	66,691	90,000
3 費合	100,000	43,833	100,000
4 費合	444,130	404,311	405,772
5 費合	484,155	501,128	498,954
6 費合	225,000	189,409	225,000
7 費合	5,000	5,000	5,000
8 費合	48,050	41,010	42,330
9 費合	193,500	193,500	193,500
10 費合	50,000	46,000	50,000
11 費合	2,899,835	2,583,852	2,844,856
	1,443,822	1,429,179	1,241,323
	4,343,657	4,013,031	4,086,179

平成二五年四月一三日の東
京亀城会拡大理事会で、健康
上などの理由による鳥海俊材
副会長、松岡毅監事の辞任に
伴う役員案が審議され、鳥海
副会長の後任に伊藤正治郎氏
(35回)、松岡毅監事の後任に
池田明幸氏(52回)の推薦が
決議され、今年の六月の総会
にその選任を諮ることになり
ました。

任期は、各々前任者の残任
期間で、来年の総会までとな
ります。

なお、総会で伊藤氏、池田
氏が選任されると役員構成は
次のとおりとなります。

○会長

相川 俊明 (33回)

○副会長

本宮 正幸 (36回)

伊藤正治郎 (35回新任)

元木 徹 (42回)

澁谷 英夫 (43回)

阿部 浩美 (54回)

○監事

広瀬 武 (31回)

池田 明幸 (52回新任)

会長・同窓会長ご挨拶・母校報告

総会を迎えるにあたり



東京亀城会会長
相川 俊明
(33回)

最近の調査結果によると、日本の高校生は半数以上が将来偉くなりたいたとは思ってはいないということ、就職さえできていまいきという意識の方が強く、責任が重くなる、尊敬される、能力を発揮できるということには消極的とのこと。また、別のテレビ番組での東大生とインド、韓国の一流大学生との目標の有無に関する発言でも、目標を持たないまま漫然と大学生活を送る日本の学生の姿が際立っていました。

東京亀城会では三年前から母校支援活動として、卒業生の主に大学一、二年生を対象に学生生活の送り方や生き方の参考になればと諸先輩にお願いしています。スタップを二度ほど開いて、諸先輩の実体験による苦労話や成功の秘話など学生以外にも聞いてもらいたいような貴重な話が多く、出席した学生にはとても好評です。もつと多くの後輩に聞いてもらいたいのですが、肝心の学生達が前記のように消極的で出席しようという気が今一つのように思えるのが残念です。この点がスタップの一番苦労しているところ。しかし、知恵を出し合って後輩に一層広めていきたいと考えていますので、学生の諸君も是非積極的に出席してほしいし、会員の諸先輩のご協力も宜敷くお願いする次第です。

更なる躍進の為に



亀城同窓会会長
山岸 文章
(41回)

東京亀城会会員の皆様、はじめまして。この度、任期中中で辞任された前会長の後任として凶らずも努めております。依頼された時はお断りしたのですが聞いてもらえず、母校の為に粉骨砕身リードしてくれる校長に協力し、更なる躍進のために微力ながら、という思いでお引き受けることになりました。よろしくお願い申し上げます。

東京亀城会の皆様には、日頃より亀城同窓会へのご協力、そして母校支援活動など絶大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

校長の報告にあるとおり、今年も東大合格者二名を含め、後輩達の活躍は目覚ましいものがあります。「質実剛健」「文武両道」の伝統は不易で、今後も嬉しいニュースを届けてくれることでしょう。ご期待下さい。

最後に東京亀城会の益々のご隆盛と会員各位のご健勝を祈念し、創立百周年の準備に向け同窓生として更に「絆」を強め、より一層のご支援をお願い申し上げます。

「それぞれの東大」を目指して



酒田東高校長
富樫 郁遷
(48回)

東京亀城会の皆様方には、本校教育活動並びに東京在住学生に対してまでも絶大なご支援と夢を育む機会を頂戴し感謝申し上げます。

三月に一九四名の卒業生を送り出し、今春新たに二〇〇名の新入生を迎え入れ、総勢五七三名の活力あふれる酒東生をお預かりしております。

今春の国公立合格率も六二%と県内二位と健闘しました。東京大学二名を先頭に、国公立・私立の「それぞれの東大」へと高い志を持って進路実現しております。東大はY日と本校の二校だけの実績となり、「東大にいける高校」として後輩に立派な背中を示してくれました。アメリカの大学、ハノイの大学進路と特異な生徒も輩出し、多種多様な進路に向かい「それぞれの東大」といふ高い志を堅持しながら先輩を目標とし、後輩から目標とされる姿勢は間違いなく後輩に引き継がれております。

目指せ「それぞれの東大」「自分を超えろ」が今年度のテーマです。決して「知」に偏ることなく、情が深く、強い意志を持った文武両道で鍛え抜かれた生徒の育成に、情熱のある教職員集団で牽引して参ります。今年の一年生から新教育課程が完全実施され、自ずと大学の入試形態にも変化が求められます。変化する教育事情の中、不易流行を求めながら多くの希望や夢を語り合った学校経営を目指します。今後ともより一層のご支援をお願いいたします。

今回は劇団青年座で女優をなさっている山本（本名橋爪）与志恵さん（38回卒）にお話をうかがってきました。

○女優になったきっかけは？

—高校時代の演劇部でもの作りの楽しさを知りました。卒業後上京、就職しましたが、知人の紹介で舞台芸術学院を知り、働きながらそこに通いました。裏方志望でしたが、学院のカリキュラムは役者養成のためのものでした。たまたま受けた青年座でも役者入団試験でしたので、なんとなくなし崩しに女優ということになってしまいました。

○どんなところに喜びや楽しさを感じますか？

—お客さんが舞台上に食らいついているように感じる時ですね。なんといいても、お客さんが喜んでいと嬉しいです。稽古の最初の本読みも楽しいです。これからどんなふうに出来上がっていくのか、稽古を重ねてもよたよたと迷って進展なくならだらしていたのが、本番近くにあれあれあれ？と収斂していく時、いいですよ！

○この仕事の苦労や大変なところは？

—アルバイト、あるいは副業を持たないとやっていけませんね。また、子育てとの両立は大変でした。旅公演も好きでしたが、子育ての間は無理でした。今でも特に大変なことは、切符を売って、満席にして、芝居をすることです。

あの前輩に会いたい！

劇団青年座 女優

山本与志恵（38回）

インタビュー・文
後藤つぐみ
（御茶ノ水大2年 87回）

○どんな子供でしたか？

—小、中、高校とあまり勉強しなかったですが、本は読みました。映画も観ました。特に洋画は、家がグリーンハウスの斜め前だったので小一から観てました。試験は別の意味で楽しみましたね。学校が早く終わって二、三本立てを全部観られますから（笑）。運動はしたくないほうで、友達と遊ぶのも疲れる、今で言えば「オタク」な子でした。

○元気の秘訣は？

—元氣じゃないですよ。自分の体をだましましたし、なだめながら使うことです。ひどいぎっくり腰に度々襲われて舞台はもうダメかと思った時太極拳に出会い、八年近く続けています。また、器具でなくタオルを使う筋トレと脳トレを合わせた「レインボー体操」や、水中筋トレにも通っています。

○今後の公演の予定

—六月に『崩れゆくセールスマン』という新作に出演します。背が低いこともあって、若い頃からおばあちゃん

役が多かったのですが、今回も老女役。自分自身が老女になったから舞台上に立っているだけでいいかというところ、そうはいきません。ぜひご覧ください。

○後輩へのメッセージは？

—生きることを楽しんでください。

○ありがとうございました。



左：後藤つぐみさん、右：山本与志恵さん

先生元気だが

石川翼久先生元気だが



少子化の渦流に身を置いて

石川翼久（38回）

教職最後の三年間、母校にご縁をいただきました。酒東新生に向け、校舎の改築を進めることが赴任早々の仕事でした。一層の酒東生スキルアップのため、貴会からは物心両面に渡り、多大なご支援をいただき、飛躍的に成果を上げることができました。感謝感謝。

退職後は、合併したての新酒田市教育長に就き、校舎の耐震化、そして学校規模を維持すべく、統合の役目が待っていました。まず、酒商・酒工・酒北・酒中央の四高校を統合することです。難題ばかりで座礁もしましたが、現在は東北

最大の規模を有する「酒田光陵高校」として船出をしております。

併行して、小中学校の統合です。日向・大沢・八幡小を「八幡小」。東平田・中平田・北平田小を「平田小」。鳥海・八幡中を「鳥海八幡中」。一中・五中を「一中」。二中・平田中を「二中」として統合しました。来年度は亀城・港南小を「亀ヶ崎小」に、飛鳥・松山中を「東部中」とします。このように指折り数えなければ確認できないほどの学校統合です。

未来を担う子どもの教育環境整備が理念ですが、統合は地域の方々、同窓生には寂しく、また酒田市の活性化には課題も残ります。少子高齢化という逆巻く怒濤が郷里を襲っています。辛い任務ではありますが、教育を通して酒田市民が元気に暮らせるよう努めて参りますので、皆様には一層のお力添えをお願いいたします。

* 母校創立百周年支援積立金特別会計

	平成22年度実績		平成23年度実績		平成24年度実績	
	金額		金額		金額	
収入	前年度繰越金	233,700	829,700	1,454,570		
	寄付金収入	596,000	622,000	348,000		
	利息	0	2,870	3,011		
支出	0	0	0			
差引	次年度繰越金	829,700	1,454,570	1,805,581		

注) 平成22年度における前年度繰越金233,700円は、平成20、21年度に募った母校への綴帳寄付のための資金の残金

酒東NEXT100ホームページ
<http://sakatonext100.jimdo.com>



<p>スガワラ管理サービス有限公司 建物の清掃・設備の管理 代表取締役 菅原幸夫 〒一七四・〇〇五六 板橋区志村一丁目三〇一九 田園キャッスル志村三〇九 電話〇三三五五八・七五四六</p>	<p>元木徹法律事務所 弁護士 元木徹 〒一〇四・〇〇六一 東京都中央区銀座一丁目一八一六 電話〇三三五九六四・五九四八 FAX〇三三五三三五・三五四三</p>	<p>遠藤登記測量総合事務所 所長 遠藤功 (昭和四四年卒業) 〒一九〇・〇〇三三 立川市錦町二丁目二番五三〇一号 電話〇四一五二九一九三〇 FAX〇四一五二九一八四四〇</p>	<p>高橋企画・編集事務所 代表 高橋常昭 (四六回卒) 〒一九二・〇三六四 八王子市南大沢五丁目一六四〇六 電話〇四一六七五八〇九七 FAX〇四一六七五八一八九五</p>
--	---	---	--

23回

「年はとつても元気」

後藤 健

六月二三日「うすけぼう」日本橋店で開催。前回欠席の相馬元市長、世界を飛び回っている鈴木「気泡博士」、関西から遠路参加の中原君に阿部、大谷、風間、高橋、富樫君の常連を加え一〇名の参加になった。

直前に佐藤郁雄君の計報があり、倉田常任幹事の音頭で黙祷から始まった。互いの近況、不参加者の消息など情報交換の後、現役の風間医師から、認知症につながる「正常圧水頭症」、転倒予防教室の後期高齢者向け講話があった。アルコールが回るほどに、原発を巡るエネルギー需給、放射線被曝限度量、



沖縄米軍基地移転、活断層の定義など、ポピュリズム目線のマスコミ対応に追われ「国家百年の大計」が出せない政界・専門学界に喝！を入れる意見が続き、校歌、応援歌を歌って、来年も元気で集まろうと云う事で散会した。

28回

東京二八会総会

斉藤泰子

四月七日（日）、昨年と同じ会場で桜吹雪の中、今年度の総会が開催された。気象庁が「春の嵐」の予報を出していたので、皆さんが無事出席してくださる心配しましたが、その嵐も開始前には止み、三二名の方々が参加してくれました。前田滋会長の挨拶の後、昨年の物故者に黙祷を捧げました。酒田から参加してくださった佐藤茂さんから、最近の故郷の話聞きました。たまたま、当日の会場に、或る高名な書家の書かれた『祝傘寿』の立札があったので、二八会の年令より二年ばかり早いけど、その立札を飾って、記念撮影をいたしました。



二八会は、第一線で活躍された方々が多い学年でしたから、夫々の方々のお話も有意義でした。カラオケも好評で、上手な方が多くびっくり。なつかしい校歌も、三番までしっかり歌い、最後に「故郷」をカラオケ

の伴奏つきで歌う頃には、もつと皆と一緒にいたいという気分でした。今年の総会は、そんな熱気あふれる集いになりました。

29回

喜寿祝いは 帝国ホテルで

富樫弘喜

昨年六月帝国ホテルにて「喜寿を祝う会」を行いました。参加者は七二名、遠路組は北海道、仙台をはじめ一八名が参加して頂き賑わいました。酒田からの土産は小松屋の菓子、そして記念品は足掛け三年の歳月をかけて完成した「喜寿記念誌」を持ち帰って頂きました。男性の酒量は少々減りましたが、女性のデザートのお食べっぷりは衰えていません。



毎月一回催行の「歩こう会」は今年の三月で八六回を迎え益々盛んです。一月はホテルグランドパレスでの新年会、八月は鶴巻温泉での暑気払い、秋は

一泊旅行、暮は横浜中華街での忘年会等々定番になって来ました。来年には百回を迎えます。

「コーラスふくのかい」は昨年六月本間充君の指導のもと念願の浜離宮朝日ホールにて喜寿記念コンサートを開催大好評を得ました。月二回の練習は欠かさず続いております。

未だ七七歳、総会は八〇歳まで続けようと皆で確認し頑張っている今日この頃です。

31回 今年喜寿の祝いを 眞田守之

華やかに活躍してきた「三一会」も、いつの間にか身近に黄泉の香りを聞く頃となりました。会員諸氏も往時の「花の顔(かんばせ)」を、過ぎ去りし年輪の重さに耐えながらも、僅かに偲ばせている今日この頃であります。

昨年は、何とか「野に遊ばん」とばかりに、元気な小山君が作ってくれたプランで、新緑が芽を吹き始めた王子駅近くの「飛鳥山公園」から王子神社、名主の滝公園を歩き、渋沢栄一の記念館や王子製紙の歴史を振り返るまたとない機会を得た。勿論、それから馴染みの居酒屋での懇親会、お酒が出る途端に皆元気になる。瞳を輝かしながら語る人生論や芸術、そして国際問題まで幅広く口角泡を飛ばす会員の言葉は、庄内弁の訛りをまだ消し切れていないようだ。でも、この雰囲気が無性



に懐かしくて堪らない、いつまでも続いて欲しい仲間意識だ。

さて、今年はいくつになるか、我々三一会の会員は、満で「七六歳」になる。一昔前では、数え年で「七七歳」と言う事で、「喜寿のお祝い」をしなければならぬ。この際、古い人間と言われようが、今年の秋には数え年での「喜寿のお祝い」をやり、共に喜びかつ祝い、これからの健康を祈りながら次の「米寿の祝い」につなげて行きたいものである。

33回 ふた廻りを迎えて 杉山莞二

東京燦々会も昨年十一月末開催で連続一二年となり、担当幹事クラスも一組から六組迄ふた廻りとなりました。

思えば都心だけでなく、卒後五〇周年には酒田で又伊豆高原や横浜中華街でと長い間切れずによく続いて来たものだと感心しています。

今回は節目と言う事で女性民謡歌手に出て頂き、持ち歌の他に失礼ながら



山形の民謡や酒田出身の岸洋子さんの名曲「夜明けのうた」等も歌ってもらい、その迫力ある美声に出席者四六名が感動を味わいました。

来年度からは参加者の意見交換を行い、今迄と変えて各クラスから選出された幹事(八名)が「幹事会」を作り運営して行く。と決定し今後も長く盛りあげ続けられん事を期待しています。

35回 「珊瑚の会」新年会 山口伸子

毎年一月第三土曜日に銀座「おぼこ」で行われています。長く世話役をしていくくれるI君、会場を提供してくださるS君、今までの会の写真すべてをDVDにまとめてくださるA君等、努力を惜しまない人達がいてくださるの途絶えることなく続いていきます。毎回一寸した企画があり、今年もM君の庄内藩の国替えのお話とN君のクイズも加わりました。

庄内の料理を食べて盛り上がり賑や

昨年十一月一七日夕より、新宿住友ビル四七階にて、酒田東四五卒東京同期会が、発足式を兼ねて開催されました。これは、多くの同期生が、六〇歳還暦を迎え、なかには退職をされた方もあり、これを機に、皆で集まろうということになったものです。

当日は、雨天にもかかわらず、中村会長はじめ地元酒田から駆けつけて下さった方もあり、約四〇名の方が参加。幹事挨拶、乾杯を皮切りに、中村会長

45回 酒田東四五卒東京同期会を開催

丸市豊也

「いなほ会」のメンバーには、今なお教育の第一線で活躍している面々がいるが、若者の内向き志向が問題視されている昨今、グローバルな視野を持ち、海外に飛躍する人材を多く育ててほしいものである。



の酒田新事情など興味深いお話を始め、全員が一言発言を行い、大いに飲み語り合いました。「白熱の気」の大合唱や応援団さながらのエネルギーもあり、最後に全員で記念撮影を行い大盛況のうちにお開きとなりました。参加者からは、「懐かしい

47回 今年は還暦！元気でいる会

金田 真理子

人たちと会うことができ楽しい会でした。できれば毎年開催してほしいです」との声が多く寄せられ大好評でした。

一九回目を迎える元氣会。最初は女子六名での名店ランチ巡り、年々参加が増え、玲子さん成美さんの笑顔もあつて、その後男子も加わった。猛君の店を経て、現在は世田谷区大原のピストロ瀬田亭（金田勤務）にて、一二月に催されている。

昨年は二四日、介護中の女子が多く一四名の参加だった。酒田から岩浪君が名産を、矢野君は漬物持って到着。猛君のこんにやく、美智子さんから銘



酒も届き、秋生君の伊土産のワインもあつて、庄内の味と瀬田亭の料理を楽しみ、飲み語り大いに盛り上がった。四二年の月日が、あつという間に飛んでいく。思い出話や近況報告に花を咲かせ、励まされ元氣ももうろう。四七回の皆さん、今年は一二月二三日。奮ってご参加を！酒田では、九

52回 aikeda@sa.dens.ne.jp 池田明幸

池田明幸

月一五日レストラン櫻にて「還暦を祝う会&女子会発足会」があり、その後、同店にて全体会が催される。

思い立って昨年十一月一七日ガーデンパレスみずほで開催の亀城会総会に出席しました。会報での幹事の招集の呼びかけに応じたつもりです。会は大盛会でしたが、五二回に限ればナント唯一の出席者でした。酒田でこうなんですから、東京をや、ですか。五二回の同期会といえは、旧校舎の取り壊し前の夏に酒田で大集合したのが最後でしょうか。スデニ今生の別れの会の趣があつたのですが、それが現実になる

うとしていきます。あの澁刺とした日々と一緒に過ごした仲間との記憶は昨日のこのように新鮮です。これからも仲間と時間を共有できるFace-to-Faceの場があってもよいのかなあ。

53回

久しぶりの東京五三の会

信夫太志



三月二日、久しぶりの東京五三の会を田町のインド料理店「ラーニー」にて開催しました。関東在住者を中心に、遠くは岡山からの参加者もあり総勢一九名が参集し旧交を温めました。我々五三回生の話題と言えば「甲子園出場」「衆議院議員の阿部寿一君」、「夢の扉の矢野和男君」でしょうか。今回は矢野君も参加してくれましたので、TV出演や研究テーマの話まで興味深く拝聴しました。同窓会会場となつた「ラーニー」は、工藤久美さんの旦那さんが経営する本格的なインド料理店で、当日は我々のためにわざわざお店を開けていただきました。美味しい料理と懐かしさに溢れた同窓会は、五時半開始で中締め

は九時過ぎと時間を忘れる展開となつてしまいました。飲み放題で延々四時間も引つ張り、お店には大変ご迷惑をおかけしました。本紙上をお借りし、お詫びとお礼を申し上げます。東京五三の会も、今回を機に定期的に開催しようとの機運が盛り上がりました。お国訛りの庄内弁で近況、思い出話が飛び交う会は理屈抜きで楽しく、次回の再開を約して散会となりました。再見！

56回

magicwow青木との再会

河島三二



「今年の東京亀城会報に五六回の報告を掲載せよ」と指令を受領。「ネタがない」と頭を抱えていた折り、三〇年ぶりに同級生と再会した。今日は、彼の活動ぶりを皆さんに報告したい。彼というのは卒業後何年経ても語り継がれる伝説の応援団長、青塚渉君のことである。ふとしたきっかけで、フェースブック上に彼の名前を見つけた。別人かも？と思ってみたら、本人とわかり交流が再開。今年になってからのことである。彼はインドを拠点に活動の傍ら、ヨー

63回

参加者募集中

森田美佳



活躍する同期といえは斎藤淳くん。酒田と自由ヶ丘で英語塾を経営し、東京⇄酒田、時々アメリカと、とても多忙な人なのに、去年は『ぜんご塾』の講師依頼に快諾してくれました。まだ同期会と言える活動は出来ていませんが、連絡がつく友達数人とは時々都内で飲んでいます。参加人数をじわじわと増やして、今後の関東同期会につなげたいと思っています。また個人的には、モンテディオ山形の試合観戦に行くと、よく同期に会います。関東のスタジアムで、しかも相談した訳ではないのに、なぜか偶然に会います。郷土愛です。『チーム首都圏アウェイ』こちらも参加者募集中です。

東京亀城会 懇親会へぜひ！

6月29日(土)平成25年度懇親会

アトラクションはモダンJAZZ演奏です。5人編成のバンドで、38回卒穂積雅子さんの娘さん小松葉子さんがフルートを受け持ちます。お楽しみに！



ました。卒業してあらためて、酒東生でよかったなと感じる一日でした。これからもこの素敵なつながりを広げていき、母校の思い出を同じ温度で共有していきましょう。「酒東ってやっぱり最高だよ！」

私は昨年、第八七回酒東卒業生として東京亀城会懇親会に参加させていただきました。(写真右端) 上京して一人暮らしを始め、まだまだ戸惑うことも多い中で、時折聞こえる優しい庄内弁や高校の話題に、なんだかほっと落ち着いたことを良く覚えています。

私たちの祖父母や、それ以上の年代の大先輩の方から年の近い若い年代の方まで、卒業し、もう地元を何年も離れているにもかかわらずこれほどまでの人数が集まるということ。またその年代を越えて同じ話題でつながり、盛り上がることもできるということ。全員が同じ母校の校歌を(もちろん白熱の気も)歌っているのはなんだか不思議で、でも嬉しく感じました。普段生活していてもなかなか接する機会のない方々のご飯を食べながらお話しするというのはとても新鮮で、楽しいひとときを過ごすことができました。卒業してあらためて、酒東生でよかったなと感じる一日でした。

24年度東京亀城会
懇親会に参加して
東京女子大学2年 高橋里美(87回)

東京亀城会主催 就職活動支援「ぜんご塾」

なんて後輩思いの先輩たちだろう。母校卒の学生たちに、社会人としての自分たちの経験、仕事に対する姿勢、就職活動のポイント等を、指南してくれる先輩たちがいるなんて、酒東出身生はとても恵まれている。

第3回ぜんご塾は昨年10月、講師に、リクルート勤務の出島幹夫さん(75回)、前衆議院議員で英語塾ロゴス主宰の斉藤淳さん(63回)を迎え、それぞれ『なぜ働くのか?』『グローバル人材になるには?』というテーマでお話頂いた。内容の濃い講義だった。Facebookのぜんご塾グループサイトに、阿部彩人さん(76回)が詳細を記載してくれているので、ぜひご一読を。そしてメンバー登録してつながりましょう!!

<http://www.facebook.com/groups/zengojuku/>

学生の皆さん、今年も開催します。参加しないのはもったいない。(学生以外、社会人でも参加OKです。)

今年は10月19日14:00開催!

ぜんご塾情報は、上記Facebookか下記にアクセスを!
<http://sakatonext100.jimdo.com/>



◆酒東柔道部
東京支部OB会

元会長 中山 誠 (35回)
(演歌及び歌謡曲・作詞家)

今年の東京支部OB会は御徒町の越後屋で盛大に行われ酒田から小山氏の参加で盛り上がりました。今回も青春時代の懐かしい想い出を演歌調で作詞してみました。

☆黒帯の青春時代

一 先輩ゆずりの 黒帯道着に

男五尺に 命が馳せる

酒東健児は 全力勝負

夢と希望を 語り合い

意地を通して 相手を倒すと

燃えて秘策を 練り直す

二 東北大会 根性ありやこそ

男だつたら 優勝目指す

思えば合宿 当番決めて

熱い食事は どんぶりで

笑顔おかわり 幸せいっぱい

生きる喜び かみしめる

三 最上の流れに うるほうりの

学び含みどり 希望はみちて

高下駄マントに この身を包む

ずらり並んだ 強敵に

柔ひとすじ 勝たねばならない

校歌うたえば 縮えう帯



◆庄内弁とイヨネスコと
最上川

俳優 佐藤 輝 (39回)

これぞ演劇なう、フランス演劇を代表する劇作家の一人イヨネスコ作の『まくべつ』。最先端の演劇を体感したい方にはお勧めの抱腹絶倒喜劇に出演です。一〇月三〇日〜十一月四日、会場は演劇の街下北沢の「劇」小劇場。シェイクスピア作『マクベス』のパロディー喜劇で、痛烈な風刺が爽快。その喜劇の中心になるのが庄内弁と村山弁で話す二つの役。この二役を含めた四役を舞台出演三六〇〇回の僕がパワー全開で演じます。パニック・シ

アター企画公演、中島久之さん等出演。仲代達矢さんの公演で話題になった不条理劇『授業』もイヨネスコの作品。テレビで『水戸黄門』などの再放送を見たとの感想を聞きます。この秋放送される新作『新・御宿かわせみ』に出演しています。

三月には余目第一小学校卒業式にサプライズ出演し山形県民の歌『最上川』を歌って祝福しました。

演劇界でご一緒した三六回卒の木山潔さんが一月に急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。後輩の皆さんがこの世界でもどんどん活躍されるよう期待しています。



『最上川』を熱唱して卒業を祝福

◆第三九回東京亀城会
ゴルフコンペ顛末記

澁谷英夫 (43回)

開催当日は桜が咲き、青空の下、春を満喫できる日和となることを期待し



最年長は御年九〇歳の越後屋悦郎さん、なんとニアピン二本を含むブービー賞。三二回からは優勝の村上克也さん、準優勝の青塚虎雄さん、往年の名手の鈴木藤男さんの三名が参加。三六回の西村浩さんは孤軍奮闘のプレーで、なかなかのスコアーながら、ブービーメイカー。四三回はベスグロの五十嵐太さんと私。五十嵐さんは八二のスコアーながら四着。私はビリから二番目のスコアーながら三着。本当にペリア方式は何が起るか分からない。

次回は一
一月四日
の木曜日開
催。もつと
もつと皆さ
ん、奮つて
ご参加を。

云々と、一応、コンペの案内には記載しましたが、まさかまさかまさか、その通りになるうとは。その日は三月二八日の木曜日でした。

当日の参加者は総勢七名。なんでこんなに少ないのかと、大分ボヤキながらの幹事でしたが、当日のお天気ですっかり幸せな気分及早変わり。参加できなかった常連の皆さん大変残念でした。

追悼 木山潔さん (36回卒)



演劇界で長年活躍なさつてきた木山潔さんが、肺ガンのため一月二〇日にご逝去しました。文学座映画放送部、劇団四季広報宣伝課を経て、一九八〇年に演劇プロダクション木山事務所を設立。プロデューサーとして一七〇本を超える公演を制作された演劇界の重鎮です。

私が「あの先輩に会いたい」のコーナーでインタビューさせていただいたのは二〇〇六年。その後の作品はほとんど拝見しましたが、特に国内だけでなく海外でも公演し高い評価を得たミュージカル『はだしのゲン』と、三八回卒山本与志恵さんを起用した『出番を待ちながら』は、印象的で感動の舞台でした。

俳優座劇場で行われた偲ぶ会は、木山さんの演出した別役実さん脚本の舞台セットを用いて、献花は、木山さんの大好きだった桜の枝で行われました。

ご冥福をお祈りいたします。

瀬尾 (佐々木) 亜希子

昭和二八年卒
酒田東・西高校

東京二八会

会長 前田 滋
事務局 松戸市小金原七十一一
五十嵐 昌士
☎〇四七―三四五―四〇八四

昭和二九年卒
酒田東・西高校

東京ふくの会

連絡先 本 間 英 生
自宅 〇四八〇(三三)四〇三七

酒東昭和三二年卒業

東京亀城会総会で会います。(六月二九日
関東三二会総会に参加しよう。(二月)

関東三一會

有志一同

連絡先 眞 田 守 之
自宅 〇四二七四六―三〇八九

昭和三三年卒
酒田東高校

東京燦燦会

代表 相川俊明
連絡先 阿部尚記

TEL/FAX
〇三―三九四八―三三九〇

平 田



◇ひらた目ん玉まつり

山形県を地図で見ると人の横顔に見えます。平田地域はその横顔の目の位置にあたる事から「庄内ひらた目ん玉まつり」という名称になり、お盆の時期に開催しているイベントです。

まつりでは、様々なパフォーマンスショーなどで子供から大人まで楽しめる「目ん玉部門」、「JA盆踊り部門」ではどなたでも参加できる盆踊りやビアガーデン、大抽選会を行っています。そして、まつりのフィナーレとして大スターメインや打上花火など総計60発近い花火が打ち上げられる「花火部門」の3部構成で皆様から楽しんでいただいています。

例年8月14日午後4時から開催しています。お盆で帰省した折には、ぜひお寄りください。暑い夏の夜は「庄内ひらた目ん玉まつり」を、ごゆっくりとお楽しみください。

(平田総合支所 建設産業課)

八 幡



◇大イワナに歓声～前ノ川釣り大会～

5月最後の日曜日、東日本各地から太公望が升田・前ノ川に集まります。

12年前に始まった前ノ川釣り大会は、釣り上げたイワナの大きさを競う100人の釣り人が参加する大会です。優勝者ともなりますと体長50センチ以上の大物を上げますが、坊主の人もいます。

それでも満足して毎年参加する魅力は旧升田小学校・滝の里ふれあい館での昼食です。升田のおばちゃんたちが作ったホカホカのおにぎりと孟宗汁が振る舞われ、朝早くから雪溶けの冷たい水に入り疲れた体を癒してくれます。

また、玉簾の滝までの滝ノ沢は、数年かけて植樹した桜が鳥海山を背景に釣り人を和ませてくれます。お盆の滝のライトアップの時、里帰りのついでに足を延ばしてください。

(八幡総合支所長 佐藤 弥 48回)

松 山



◇松山からプロ野球選手誕生

昨年10月のプロ野球ドラフト会議において、酒田南高校の下妻貴寛君（松嶺仲町）が東北楽天ゴールデンイーグルスから4位指名を受け、松山から待望のプロ野球選手が誕生しました。

遠投110mの強肩が持ち味の大型捕手として期待されており、高校3年の夏の甲子園では、主将として選手宣誓の大役も務めました。

今年3月には旧松山町長の佐々木藤正さん（26回卒）を会長とする後援会が設立されました。今後、発足した後の後援会のあり方を考えつつ、激励会の開催や会報の発行などが見込まれています。

下妻選手が、まずはプロ野球界で活躍出来る体力と技術の向上に励まれることを期待しながら、地元では“下妻フィーバー”に沸いております。

(松山総合支所地域振興課 石川亮一 55回)

<p>一級建築士 専攻建築士 丸藤 晋 (四六回卒)</p> <p>(有) 工房庄内 一級建築士事務所</p> <p>〒九九八・〇八四三 山形県酒田市千石町一七一二八 電話 〇三三四(二五)八五五四 FAX 〇三三四(三三)二八〇〇</p>	<p>医療法人社団衛生会 真坂歯科医院</p> <p>理事長 真坂信夫 (昭和三年卒業)</p> <p>世田谷区奥沢五丁目二六番九号 自由ヶ丘栄ビル3階(自由ヶ丘駅南口前) 電話 〇三三七(八)八四七〇 FAX 〇三三七(一八)九一〇九</p>	<p>丸藤宏司書士事務所</p> <p>丸藤 宏 (昭和四〇年卒業)</p> <p>〒一〇一・〇〇五五 東京都千代田区神田神保町二二〇 アイエムビル3F 電話 〇三(三三六)八〇四〇 FAX 〇三(三三六)八〇四三</p>	<p>相川・田中法律会計事務所 弁護士 相川俊明 (昭和三年卒)</p> <p>東京都新宿区四谷一―九 有明家ビル6F 電話 〇三三三三(五三)四六三八 FAX 〇三三三三(五三)四三三八</p>
---	---	--	---

酒田



◇第2回酒田シティハーフマラソン大会に参加してみませんか。

昨年のロンドンオリンピックで、日本は史上最高38個のメダルを獲得しました。体操の内村選手をはじめ、レスリングや水泳陣、サッカー女子など様々な競技における日本人選手の活躍は私達に大きな感動を与えてくれ、改めてスポーツの素晴らしさを感じる機会となりました。

酒田市出身のスポーツ選手も様々な種目で活躍しています。特に野球では、昨年夏の甲子園大会に出場した酒田南高校の下妻貴寛君が、東北楽天ゴールデンイーグルスから4位指名を受けました。また、羽黒高校の土田拓弥君が、大リーグのインディアンスとマイナー契約を結ぶというビッグニュースが明るい話題となりました。二人の今後の活躍を大いに期待したいところです。

酒田市では、「ひとり1スポーツで元氣なまちづくり」をスローガンに、市民一人ひとりが、体力や年齢、技術、興味、

目的に応じて、いつでもスポーツに親しむことのできる、スポーツのある生活の実現を目指しています。

そうした中で、平成24年11月4日、第1回酒田シティハーフマラソン大会を開催しました。これまでであった砂丘マラソン大会と茂木杯ハーフマラソンを統一し市街地を走るコースにしたもので、完成した新しい光ヶ丘陸上競技場がゴール。出場者は約2000名にもふくらみ、県外からの参加者が441名もありました。

第2回大会となる今年は、市の中心部を走るコースに変更して、「どんしゃんまつり」と同日の10月20日に開催し、距離は、「ハーフ」「10km」「5km」「3km」「1km」と大人から子供まで楽しめるように設定しています。

東京亀城会の皆様も、秋晴れのふるさとで開催される新しいマラソン大会にぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。

(酒田市市民部長 杉原 久)

遊佐



◇遊佐町特産焼酎プロジェクト「耕作くん」誕生

この遊佐町特産焼酎プロジェクトは遊佐町の耕作放棄地を有効活用し、さらに栽培した作物で町の特産品をつくりたいという思いからスタートしました。平成21年度の「耕作くん」は586本の限定でしたが、年々本数を増し今年度は4,900本までになりました。

原材料に遊佐町産のサツマイモと麴用精米を使用し、まろやかな口当たりと芳醇な芋の香りが特徴です。今年度は特に一度味わうと二度と忘れられないほどに美味しく出来上がっています。価格は720ml化粧箱入り1,730円(税込)。お土産や贈答用にもぜひご利用ください。

今後は、生産、醸造、販売の一連の工程を町内の企業や関係者により達成し、農商工連携のモデル的な取り組みに発展することを望んでいます。また、目標本数は5,000本を目指しています。

・商品についての問合せは遊佐町役場企画課まちづくり支援係TEL0234-72-4524

(遊佐町会計管理者 本間康弘 49回)

東京亀城会会報第三号

- 発行 二〇一三年五月二〇日
- 発行者 相川俊明
- 編集人 元木 徹
- 編集 瀬尾亜希子
- 発行所 東京亀城会
- 東京都中央区銀座一丁目181-16
- 井門銀座一丁目ビル五階
- 高橋常昭
- 元木徹法律事務所内
- 問合せ 0422-6755-8097
- 0422-6755-8195

昨年の「ぜんご塾」では母校卒の現役大学生が多数集い、先輩の話に耳を傾けた。その参加者の中から、今号の会報編集にも携わっていただいた。若い母校出身者の活躍と、亀城会での年齢を越えた交流に期待したい。

(編集・瀬尾亜希子 65回)

平成25年度 総会・懇親会のご案内

「会場一杯の大勢の参加を！」

十年一昔、十年一日、十年一剣を磨く等、十年にまつわる諺は多い。

我が東京電城会も一〇年目で当番幹事が回って来る。今年には末尾が「八」の卒業生の者が担当になる。

現代メディアは情報過多にあるが、五、六十年前まだテレビがそれほど普及していない時代は上京しても左右が分ならず、一番頼りになるのが同窓の先輩であった。私が上京した時、電車の中で「君酒東？」と声をかけられた時の驚きと喜悅は今でも忘れられない。酒東の帽子を被っていたのが幸いした。

酒東卒業という履歴は変えられないが、同窓生としての話題は山ほどある。

総会に出席して懇親会では

大いに語って昔を偲ぼうではありませんか。

会場一杯の大勢の参加をお待ちします。

(当番幹事代表

38回 松岡 毅)

平成二五年度 総会・懇親会のご案内

◎日時..

六月二十九日(土)一五時より

◎会場..

大手町サンケイプラザ

四階ホール

東京都千代田区大手町

一七七一

電話..

〇三二三二七二二二五八

◎懇親会費..

会員八、〇〇〇円

学生二、〇〇〇円

◎酒類の持ち込み可

◎イベント..

モダンJAZZ演奏



- 地下鉄 丸の内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線 大手町駅下車A4・E1出口直結
- J R 東京駅丸の内北口より徒歩7分

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2
Tel:03-3273-2257~9 (直通)

EPSON
EXCEED YOUR VISION

EPSONブランドを支えるもの
最先端テクノロジーと
ものづくりへの熱いまなざし

東北エプソン株式会社
酒田市十里塚166-3 Tel.0234-31-3131 (代)
http://www.epson.jp/tohoku Epson/

<p>酒田東高等学校 昭和三六年卒業</p> <p>山麓会</p> <p>我が集う ここにあり、集まろう 毎年八月一日 於ベルナール酒田</p>	<p>昭和三五年卒 酒田東高校</p> <p>東京珊瑚の会</p> <p>有志一同</p>	<p>昭和三四年卒 酒田東高校</p> <p>東京三四会</p> <p>有志一同</p>
<p>BIPOS バイポス</p> <p>美しさを情報伝えます！ コストダウンでサポート</p> <p>汎用機・WS・PC・WPのデータを自在に編集・加工 オンデマンドシステムで対応 情報処理のビジュアル化をフルサポート 最短の時間と最小のコストをお約束</p> <p>印刷の事なら 株式会社 文栄社</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-15-4 ☎ (03)3662-1951 FAX (03)3661-9735 http://www.bbe.ne.jp E-mail:bunei@bbe.ne.jp</p>	<p>昭和五四年卒 酒田東高校</p> <p>梧葉会</p> <p>連絡先 阿部浩美 電話 〇四八(四六七) 二三八二</p>	<p>昭和四六年卒 酒田東高校</p> <p>酒東「巽」会</p> <p>連絡先 高橋常昭 電話 〇四二(六七五) 八〇九七 FAX 〇四二(六七五) 八一九五</p>